

県医労新聞

2016年3月
盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合
電話 019-623-8271
FAX 019-623-8273
URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>

編集発行人
中野 るみ子
毎月1回発行1908号(月刊123号)

県医労青年部 スキー・スノーボード交流会



1月23～24日 青年部スキー・スノーボード交流会に45名が参加(安比高原)

目次

- 1 P 第155回中央委員会
人事異動
- 2 P 東北地方協春闘討論集会
支部ニュース
- 3 P 2000万人署名学習会・結成会
2.4国会議員要請行動
- 4 P 女性部ニュース
- 5 P 青年部ニュース
- 6 P つぶやき とんがらし
当選者発表
- 7 P お知らせ
 - ◇退職者をねぎらう集い
 - ◇医労連共済・地震特約
懸賞パズル 3、4月の予定



天気にも恵まれました

支部活動の強化で大幅増員を！

県医労第155回中央委員会で

春闘方針を決定

2月13日(土)、春のよう
なあたたかな陽気の中、県
医労第155回中央委員会
がエスポワールいわてで開
催され、賃上げ、大幅増員

など春闘方針を決定しまし
た。

中央委員会では、〇〇書
記長の春闘方針提案を受
け、中央委員から「休暇制
度はあるが、人員不足で使
えない。増員を頑張りたい」
「超勤が書けないことの追
及をしていく必要がある」
「年次の希望が出来ない」
「12時間夜勤の試行が開始

された」などの厳しい職場
実態のほか、「青年部の学
習に力を入れていく」「3
月から正循環を試行するこ
とになった」など、意欲的
な活動も報告されました。

16春闘の運動方針とし
て、「戦争法廃止」をめざ
した2000万人署名の取
り組みや、働きやすい職場、
働き続けられる職場を実現
するためにも、大幅増員・
夜勤改善・サービス超勤の
一掃など、組織拡大・強化
とあわせた取り組みをして
いくことが採択されまし
た。また、第2次予算更正、
選挙委員の選出も採択され
ました。

来賓として、いわて労
連、岩手医労連、日本共産
党から激励と連帯の挨拶が
あり、また、民主党、生活
の党からメッセージが寄せ
られました。



満場一致で運動方針が採択される



司会の〇〇中執

人事異動

希望しない内示の場合は その場で返事をしない

まもなく人事異動の一斉内示があります。組合は、昨年より早く内示をすることを要求し、交渉してきましたが、当局は「昨年と同様の時期」としています。

内示日は、次のことをそれぞれが確認しておくことが必要です。①異動を希望していない組合員への内示、希望していた病院と違う病院への内示を出された場合、その場で返事をしないことです。必ず、「家族と相談します」と答え、指示された日までに返事をするにしましょう。②支部では、当日に交渉できるよう準備しておくことも重要です。

不当な内示や希望が実現しない場合には、すぐに支部役員に相談してください。いっしょに病院長、事務局長と交渉することが大事です。③そして本部にも連絡を。本部でも組合員の要望に沿うよう交渉・確認を行います。



発言する〇〇中央委員

戦争法廃止・大幅賃上げと 労働条件改善の16春闘に！

～春闘討論集会 in 松島～



講演する浜矩子さん
(同志社大学大学院教授)

2月6～7日、日本医労連東北地方協主催の春闘討論集会在宮城県松島で開催され、16春闘に向けた議論と学習、意思統一がされました。全体参加者は170名、岩手からは34名、県労から5支部・本部12名が参加しました。

日本医労連の三浦書記長は基調報告で①戦争法廃止の運動でいのちと平和をまもる政治への転換が求められていること②大幅賃上げと労働条件改善で働き続けられる職場にしていく取り組みについて、具体的に提起しました。参加者は5つの分散会と青年・看護分科会に分かれ、それぞれが抱えている課題や悩み、要求



看護分科会の報告をする
〇〇〇 中執

など出し合い、熱心に討論しました。

「労働組合に期待する」

と題した記念講演で同志社大学大学院教授・浜矩子さんは、「労働組合に期待されたことが、これほど大きかったことは戦後において初めてかもしれない」と話されました。人権を守るために大切である労働運動がいかに大切か、その最も対極にあるアベノミクス、すなわち「アホノミクスが、アホノミクスたる所以」について説明。15年4月、米国議会で安倍首相が「デフレからの脱却、経済成長・GDP600兆円をめざす。その先は、国防費を増やせ」と演説したことについて



メチャクチャ おもしろかった！
男まつり

職種の垣根を越えて14名が参加。男同士、リラックスして楽しみました。



2月5日、「四季の抄・街のなか店」にて

胆沢支部

て、「軍備増強を可能にするために経済を成長させる」考えだと指摘。「経済活動は本来人間を幸せにするためにある。これを本来の姿に引き戻したい。それが労働組合の役割」と激励しました。経済活動とは、「人間の人間による人間のための営み」であり人権の礎たるために経済活動がある。かりそめにも人権が踏みにじられるようなことがあつてはならないと強調された。

「人間の人間による人間のための営み」であり人権の礎たるために経済活動がある。かりそめにも人権が踏みにじられるようなことがあつてはならないと強調された。

「安倍首相の言う『同一労働・同一賃金』をどう見たらよいか」、「アベノミクス」のねらいは『富国強兵』であり軍備増強で、本当に実現出来るかと考えているのか」など間断なく質問がなされました。

戦争法廃止は岩手の20万署名から

2000万署名推進へ「岩手の会」結成



2,000万人署名結成集会で発言する元釜石支部の岩鼻さん

1月20日(水)、「戦争法の廃止を求める全国2000万人統一署名運動を推進する岩手の会」結成会が、盛岡市「おでつてホール」を会場に開催され、県内各地から約100人が参加しました。146人となった呼びかけ人を代表して、盛岡大学顧問の加藤章さんが「70年創り上げてきた平和な日本が崩されようとしている」と呼びかけ人になった経緯と決意を表明。続いて県生協連の加藤善正氏が「20万筆を4月

中に超過達成させよう」と行動提起、学習会も開催していくこととしました。各地からの活動報告では、釜石市平和委員会から岩鼻美奈子さん(県医労OB)が、駅前でのスタンディング宣伝が125回を越え、のべ750人が参加していることなどを報告しました。

「戦争法」廃止の大運動は、昨年9月19日未明に法案採択が強行されたその時

から始まっています。国会前の宣伝、集会などを組織してきた「戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会」が、戦争法の廃止を求める統一署名を提起し、これに呼応して全国で広まっています。岩手では、これまで「9条を守る署名」や38万枚の大型チラシの配布、学習会や集会・デモなどが取り組まれ、県医労も積極的に参加してきました。日本医労

夜勤改善・大幅増員 国会決議を実現しよう



国会議員要請で、平野達男議員と

2月4日、日本医労連主催の「夜勤改善・大幅増員をめざす看護集会&国会議員行動」が衆議院第一議員会館大会議室で行われ、全国から203名が参加しました。16春闘では「夜勤改善・大幅増員署名」を積み上げ、国会決議を実現しようと意思統一をし、集会後に岩手医労連の看護対策委員7名が岩手県選出の国会議員に現場の実情と切実な要求を白衣で訴えました。



第1講座講師の佐々木良博弁護士

2月20日、岩手医労連第56回女性労働学校が岩手県民会館で開催されました。参加者は74名、県医労から9支部・本部28名が参加しました。開催にあたり、岩手医労連の千葉真由美女性部長は、「人手不足は医療も介護も同様。賃金が低いことで働くモチベーションも上がらない。社会保障は削られ、軍事費が増え、私

たちの生活が脅かされている。戦争法を廃止するため、私たちは無関心、沈黙、無知ではいけない」と挨拶しました。

午前は3つの講座が行われ、第1講座は佐々木良博弁護士を講師に「マイナンバー法（番号法）―その表と裏」を学習。「1枚のカードで色々なことが出来るのは便利だと思いかもしれないが、その人の全てがわかる怖いこと」と話され、参加者はうなずきメモを取っていました。第2講座は「簡単手芸・羊毛フェルト」。講師の説明を聞きながら夢中で作品を作り「か

わいくて癒される」と感想が聞かれました。第3講座は「体力作りのためのストレッチ」。参加者は元気な講師のかけ声に合わせて、笑い声を響かせて、日頃の運動不足を解消する「笑いながらストレッチ」を楽しみました。

午後は碧祥寺住職・光寿苑苑長の太田宣承さんの講



第2講座フェルト作品

学ぶ喜び

脳と身体に

刺激を！

岩手医労連第56回女性労働学校

演とミニ学習会として、今年6月5日宮古市で開催される第62回岩手母親大会、来年8月19、20日岩手県盛岡市で開催される第63回日本母親大会に向けて「母親大会60年のあゆみ」のDVDの上映を行い参加・協力を呼び掛けました。



第3講座ストレッチの様子

いちにんという
『人生一人十色へのケア』

太田宣承さんの講演は、光寿苑で行われている一人ひとりを大切に思う看護、介護スタッフの終末期ケアのお話でした。

「本来『一人十色』という言葉はない。私たちは『あの人はあんな色』と決めたがるが、1人の人にも様々な色がある。介護の対応にマニュアルは大切だが、支える側の原理に立って考えてはいけない。その時々『その人の色』を大切にし、相手のことを考えて支えていくことが大事だ」と話されました。





1月23日(土)～24日(日)、安比高原「ホテル安比グランド」を会場に、県医労青年部スキー・スノーボード交流会が開催され、11支部本部43名が参加しました。

今年も冬を満喫



毎年恒例のビンゴゲームでは、今年も目玉賞品として、4名まで宿泊可能な無料招待券をホテル安比グランドさんから、快く提供していただき、二戸支部の〇〇〇さんが獲得しました(写真右)。

2次会にもほぼ全員が参加し、チーム戦でのクイズやカラオケで深夜まで盛り上がりました。

翌朝9時に記念写真(表



紙)を撮影し、その後ゲレンデに向かう人、部屋でのんびり過ごす人、それぞれ安比の冬を楽しみました。まだ参加したことがないみなさん、来年はぜひ参加してください。リピーターも大歓迎です。



8月のみちのくアクトは 鳴子温泉で開催が決定!

2月6～7日、宮城県松島で東北地方協春闘討論集会、青年分科会が開催されました。各県の代表が来年8月に宮城県鳴子温泉での開催が決まった「みちのくアクト」成功へ向け、運営、企画などのアイデアを出しあいました。県医労からも2名が参加し、交流を深めました。



南光支部青年部・新年会&学習会

2月5日、新年会とあわせて〇〇支部長を講師に政治情勢や自分たちの権利を学習しました。看護休暇やボランティア休暇などの制度のほか、男性職員の出産休暇については、実例をもとに具体的に学ぶことができました。また、公務員のおかれている現状や安倍政権が行っている大企業優遇の政治などにも触れ、自分たちの生活だけではなく、労働者として広い視野をもって、活動していこう!と確認し、意思統一できた新年会となりました。

びんざわわ

冬休み、小学生の娘の自由研究でうずらの「ふ化」に成功しました。かわいいです♥わが家のアイドルです。癒されます。

二戸支部 うずらの母

この季節、子どもも大人も体調を崩しますよね。二人の子どもが代わるがわる熱を出し、年次を申し訳ない思いでお願いした数年前。上司に「あなたの子ども、どこか悪いんじゃないか」と言われたことを思い出します。今は、どうかそのような上司がいないことを願います。

中央支部

焼きたてのパンが好き

厚生労働省は日本の医療について考えているんでしょうか？7対1って何で

すかね。現場の人間が次々とやめていってしまいう現状をどう考えているんですかね!? 残業続きで、年次も取れない…。そりゃ、体調も悪くなりますよ。

中央支部 妹はサル年

雪の少ない冬の通勤は助かっていますが、スキー場は大変ですね。子ども達のスキー教室も中止に。ゲームばかりの世界から銀世界

へ飛び出してほしいものですね。

中部支部 申年の母

東京デイズニールゾートがまた値上げ…。さらに遠い夢の国になりました。久慈支部 鼻曲がり土偶



当選者発表

新春パズル

新春パズル「まちがいは7つ」には37名の応募があり、全員正解でした。厳正なる抽選の結果、次の20名が当選されましたので図書カードを贈ります。

■1月号当選者(敬称略)

鼻曲がり土偶(久慈支部)、ゆり(二戸支部)、つ親父(以上、宮古支部)

はれ着、コリラ、あんぱん(以上、一戸支部)、じやがいもの花、阿部郁夫、ピロコ、nimmy、まんぼう、ダック大好き、焼き立てのパンが好き、不動明王(以上、中央支部)、げんまいママ(東和支部)、せんべい汁(中部支部)、わかさぎ(南光支部)、さるどし(大東支部)、はなちゃん(大船渡支部)、夢見るおばちゃん、春をまつ親父(以上、宮古支部)

とんがらし

「戦争は平和である」。何を言っているんだと、怒る前に聞いて下さい。戦争をするのではなく、平和を愛する気持ちに国

境はない、だれもが国を愛し、平和を愛している。しかし、近隣諸国を見れば、安閑とはしてられない。平和のために、愛する人を守るために戦争の準備が必要なのだ▼「1984年」は、1949年にイギリス人作家のジョージ・オーウェルが、核戦争後の近未来の地球社会を書いた小説です。すでに書名の1984年は過去になりましたが、管理国家社会の恐怖を描いています。そこに住む人々は、24時間、あらゆる場所で、あらゆる行動が監視されています。与えられた「自由」は、酒、ギャ

ンブル、スポーツ、セックスなど▼管理社会で叫ばれるスローガンが、冒頭の「戦争は平和」。そして、「自由は屈辱である」「無知は力である」と続きます。「大きなウソを頻繁に繰り返せば、人々は最後にはそのウソを信じるだろう」と言ったのは、かのドイツ、ヒトラーの右腕、国民啓蒙・宣伝大臣のゲッベルスです。こんなに「自由」なもの、もっと自由を求めるのは自分への屈辱だ、無知を恥じることはない、よけいな心配をしない無知は、明日を生きる力になるという言葉は、ヒトラー政権に重なり、そして、現在の私たちの回りにも広まっています。どうか▼「積極的平和主義」、「排外主義への熱狂」、「芸能ネタ一色のニュース」。平和を実現する確かな力、それは「知」です。「知」を磨きましよう。(は)

退職される皆様へのご案内 退職者をねぎらう集い

とき 4月16日(土)~17日(日)

ところ 秋田市大仙市 温泉ゆばぼ
たざわこ芸術村

内容

- ◇わらび座観劇
- ◇手作り体験または
角館武家屋敷散策
酒蔵見学
- ◇田沢湖ビールで昼食



契約内容に応じて建物も家財にも、地震などによる損害に対応
+ 火災共済にプラスしてさらに安心!

地震特約

- ◎「地震特約」は、「火災共済【基本契約】」にプラスして加入する共済です。「地震特約」単独ではご加入いただけません。
- ◎地震による50万円を超える損害が対象です。
- ◎風水害・雷害も対応。

火災共済【基本契約】 + **地震特約** ※希望者が付帯

- ◎「火災共済【基本契約】」にご加入の際に、「地震特約」が「あり」か「なし」を選択していただけます。
- ◎「地震特約」が「あり」の場合、掛金は「火災共済【基本契約】」の2倍になります。

ご相談、お問い合わせは、お気軽に労働組合の共済担当者まで
みんなでつくる 大きな安心 0120-160931

上下どちらかの絵に7つ
の間違い箇所を印をつけ、
ハガキに貼付して、応募し
て下さい。正解者の中から、
抽選で10名の組合員に図書
カードを送ります。送る先
は〒020-10023 盛
岡市内丸1-1、県医労「懸
賞パズル」係まで。締切は
3月末日(必着)です。ま
た、抽選には関係ありませ
んが、ハガキの余白に一つ

懸賞パズル



まちがいは7つ



ぶやき(職場の話題など何
でも)を、ぜひ一言お書き下
さい。県医労新聞で紹介す
る場合がありますので、匿
名希望の方は必ずペンネー
ムをお書きください。ただ
し、当選した場合は、記念
品の送り先が必要となりま
すので、支部名・本名の記
入をお忘れなく!

3月の予定

- 5日(土)~6日(日)
岩手医労連組織拡大・医労連共済担当者
会議(釜石市 陸中グランドホテル)
- 8日(火)
国際女性デー岩手県集会(県民会館)
- 8日(火)~9日(水)
日本医労連春闘中央行動
- 11日(金)
東日本大震災5周年
- 12日(土)
東日本大震災津波5年のつどい
(宮古市民文化会館)
- 17日(木)
全国統一行動・県医労第2次統一行動
- 19日(土)
県医労支部長会議(県民会館)
- 22日(火)
県医労給問研(アイーナ)
- 26日(土)
原発のない未来を! 3.26全国大集会

4月の予定

- 2日(土)
いのちと健康を守る岩手県センター全県
代表者会議・学習会(アイーナ)
- 3日(日)
消費税増税反対大学学習会(県公会堂)
- 15日(金)
看護部会(県民会館)
- 16日(土)~17日(日)
退職者をねぎらう集い(たざわこ芸術村)
県医労拡大支部長会議
- 22日(金)
日本医労連2016年役員セミナー
(花巻市・ホテル千秋閣)
- 23日(土)~24日(日)
- 23日(土)~25日(月)
日本医労連辺野古連帯ツアー

